

「聞く・聴く」「読書」を大切に 太く強く広い根っこを育てよう！

令和5年度から府中小学校の校長となりました。どうぞよろしくお願いいたします。

府中小学校では、引き続き、「根っこを育てよう」を学校教育目標に取り組んでいます。私たち大人は、未来を生きる子供たちが、自分の力で伸びていける人間の根っことなる力を深く、太く、広く張って生きていけるようはぐくみ育てることが必要です。

強くて太い根っこがしっかり育っていたら、どんな状況でも自分で生きていける。たとえ、途中で倒れても必ず新しい芽をふいて成長できる。そんな根っこを育てよう！という理念は、子供たちにも浸透しており、府小っ子としての誇りが感じられます。

そこで、1学期の始業式に、自分の根っこにたくさんの水や栄養を与えるため2つのことを頑張ろうと、府小っ子たちに話しました。

1つ目は、「人の話をしっかり聞くこと」です。人の話を、心を向けて最後まで聞くことができれば、相手からたくさんのことを学べます。また笑顔でうなずきながら聞くことは、相手を大事にすることにもつながります。

2つ目は「本をたくさん読むこと」です。本を読んでわくわくドキドキしたり、本を通して学んだことを表現したりする中で、たくさんのことを吸収できます。府中小には、素晴らしい本がたくさんあり、本が読みたくなる素敵な環境も整っています。本をたくさん読んで心にたくさんの栄養をためてほしいと思います。

聴くこと、本を読むことなど、日々自分の根っこを育てようと成長していく子供たちの姿を見ていると、教育に携わることへの感謝の気持ちがわいてきます。

根っこを育てよう！



本年度も教職員一同、子供たちの成長のために精一杯取り組んでまいります。

学校と家庭、地域が手を携え、共に子供たちの根っこを育てていけますよう、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

校長 青木 真智子